

小松ロータリークラブ会報

2024～2025年度 国際ロータリーテーマ



- ◆会長：澤矢 豊伸 ◆副会長：南井 浩昌
- ◆会長エレクト：元 良典 ◆幹事：後藤 充
- ◆クラブ会報委員会 委員長：中川 善勝
委員：徳田八十吉・奥 真司
東 昭裕

第2号
2024/9/26

事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 アパホテル<小松ブランド>2F
TEL: 0761-24-1340 FAX: 0761-24-4700
E-mail: office@komatsu-rc.jp
URL: http://komatsu-rc.jp/



ごあいさつ



2024～2025年度
小松ロータリークラブ 会長 澤矢 豊伸



早いもので、私の年度が始まってから、2カ月が経過致しました。7月ですが、まず、例会において、4日と11日は、新年度の方針と事業内容について、三役と各委員長の発表がございました。各委員長の発表内容に力強さを感じるとともに、会員数が減少した状況下で、確実に、歴史と伝統のある当クラブのバトンを次世代へと繋いでいくための方策を模索することとなるこの1年を、懸命に努めなければならないとの思いを強く致しました。25日は、新会員歓迎夜間例会でした。けん玉などで新会員との懇親を深めてくれた親睦委員会と、スムーズな運営をされた会場委員会の皆さんに感謝申し上げます。また、20日には、被災地の富来にて、「チームこのへん」さんのご協力のもと、炊き出しを行いました。この実施にあたり資金協力を頂いた皆さん、ご参加頂いた皆さんに厚く御礼を申し上げます。

8月ですが、1日の例会では、合同会社 unityque 代表社員 室 勇太朗様から、学生で起業し、懸命に取り組まれている事業などについて卓話して頂きました。8日の例会では、石川県教育委員会教育長 北野 喜樹様から、石川県における教育の取組について、令和6年能登半島地震による影響への対応等を含めて卓話して頂きました。22日の例会では、東京海上日動火災保険(株)金沢支店 次長 鈴木 智晶様より、柔道で学んだことを営業などで活かされている体験等を卓話して頂きました。29日の例会では、小松市長 宮橋 勝栄様から、小松を明るく、にぎやかにする「小松市2040ビジョン」や、小松市ライドシェアなどについて卓話して頂きました。ためになる卓話をして頂きました卓話者の皆様に厚く御礼を申し上げますとともに、素晴らしい卓話者の招聘にご尽力頂いた紹介者の皆様に感謝申し上げます。



クラブ会報の重要性



第60代
2014～15年会長

蓮井 正樹

私はこれまでクラブ会報委員長やクラブ周年記念誌の編集を担当してきた。会報自体は例会の記録を記載するだけのありふれた、あまり面白味のない作業である。しかし、一見そのような行為も、周年記念誌等の編集では貴重な資料として、重宝することになる。

例えば、小松クラブの創立時(1955年8月11日)の会員数はわかっているが、2年目の会員数は不明で

ある。また、例会の回数も記載がなく、故・北会員の調査によると、1970年3月19日に突然、第463回となっている。その後、計算上7ヶ月に290回もの例会、1年間に24回しかなかった年度もあり、1975年7月3日の第998回例会以降は矛盾なく把握できるとされている。また、バナーも1970年に会長・副会長・幹事での苦心作とされているが、69-70年度か70-71年度かは記載がないので、作成者は不明である。

以上の様に、一見みんなが知っており、記載する必要がないと思われる事柄でも、知っている会員が退会して、次第に分からなくなり、後から困る場合がある。会報の編集は今は地味な作業であるが、後の周年記念誌作成には重要になってくると思う。

第3333回 2024年8月1日 例会

アパホテル<小松グランド>

★澤矢 豊伸会長 挨拶・報告

★ゲスト紹介 金沢大学 融合学域先導学類3年 合同会社 unityque 代表社員 室 勇太郎様
サポート企業 株式会社 スマイル・インク 代表取締役 藤間 信行様

★幹事報告 8月1日よりロータリーレートが1\$154円に変更(161円より変更)

●第3333回例会 2024.8.1) 卓話

“繋がり”で石川県の若者の流出問題を解決する新事業

金沢大学 融合学域先導学類 3年
合同会社 unityque 代表社員

室 勇太郎 様



【紹介者】
松多伸悟会員

例会報告 第3333回 2024.8.1(木) アパホテル<小松グランド>
会員数 46名・出席数 28名・欠席数 18名・出席率 60.87%

★メイクアップ届

- 7/12 小松商業高校 ビジネスマナー講座 澤守
- 7/27 第1回地区R財団委員会 元
- 7/28 規則・手続・情報クラブ委員長会議 寺田
- 7/30 小山ガバナー年度 地区組織運営委員会 大畑・山本有二

ニコニコBOX😊

澤矢豊伸・元 良典・南井浩昌・後藤 充
中川公三・松多伸悟・徳田八十吉

第3334回 2024年8月8日 例会

アパホテル<小松グランド>

★澤矢 豊伸会長 挨拶・報告

★ゲスト紹介 石川県教育委員会 教育長 北野 喜樹様

例会報告 第3334回 2024.8.8(木) アパホテル<小松グランド>
会員数 46名・出席数 28名・欠席数 18名・出席率 60.87%

★メイクアップ届

- 8/3 第1回DEI委員会 山本有二
- 8/4 第1回諮問委員会 湯浅
- 8/6 第2回ミニフォーラム 南井・後藤・元・西・齋藤・澤矢・高野・田中・山本省五・湯浅

ニコニコBOX😊

澤矢豊伸・元 良典・南井浩昌・山本省五

●第3334回例会
(2024.8.8) 卓話要旨

石川県における教育の取組について ～ 未来を拓く心豊かな人づくり ～



北野 喜樹 様

石川県教育委員会
教育長

石川県にとって、令和6年は地震とともに始まりました。

この地震で、全県的に学校の敷地や建物などに被害が発生し、奥能登地域を中心に、教育活動に大きな支障が生じました。県教委や市町教委では、発災直後から被災した児童生徒の学びの継続や改善に向け、学校現場のニーズをきめ細かく把握し、施設の応急復旧や児童生徒等の心のケアなど様々な支援に取り組みました。

こうした取組により、この4月から、奥能登では、一部の小中学校で他校に間借りをしている状況ではありますが、全ての公立学校で通常授業を再開することができました。

県教委としては、奥能登地域に本来の教育活動を取り戻していくため、今後とも、各学校や市町教委とも連携しながら、児童生徒の学習環境の確保・改善に向け、しっかりと取り組んでまいります。

このほか、GIGAスクール構想、いじめ・不登校の問題、教員の多忙化改善、部活動の地域移行といった教育現場における諸課題への取組も行っております。

GIGAスクール構想の推進に向けては、教員のICTを活用する力を高めるため、1人1台端末を活用した授業の実践研究に取り組み、教員に成果の普及を図るとともに、教員総合研修センターによる出前研修や校内研修の支援を行っております。

また、部活動の地域移行においては、多くの課題を解決するためには地域の皆様のご協力が不可欠です。小松ロータリークラブの皆様方にも学校部活動の地域移行にご理解とご協力をお願いいたします。

【紹介者】南井浩昌会員

第3335回 2024年8月22日 例会

アパホテル<小松ブランド>

★澤矢 豊伸会長 挨拶・報告

★ゲスト紹介 東京海上日動火災保険株式会社 金沢支店 次長 鈴木 智晶様

●第3335回例会
(2024.8.25) 卓話要旨

柔道と私



鈴木 智晶 様

東京海上日動火災保険(株)
金沢支店 次長

柔道は1882年5月に当時22歳だった嘉納 治五郎師範が複数の流派の「柔術」をまとめ、講道館を創立して始まりました。柔術(武芸・武術)⇒柔道(武道)⇒JUDO(国際スポーツ)と変遷し、今では世界200か国でスポーツとしてのJUDOが根付いています。

仕事に役に立ったことは「精力善用・自他共栄」

の精神です。世のため人のために役に立ちたいという気持ちを自然と持つようになりました。東京海上日動のパーパスは「お客様や社会のいつもを支えいざをお守りする」であり、柔道の精神と通じるものがあります。

令和六年能登半島地震では地震保険にご加入いただいているお客様には迅速に保険金をお支払いすることが出来ました。当時の石川県の地震保険の加入率は64.7%と低く、より多くのお客様に保険金をお支払いしたいとの思いから、金沢支店では地震保険にご加入いただくお客様数増を目指して「ご契約内容確認運動」をスタートしました。今後とも世のため人のために役に立つことを目指して働きたいです。

【紹介者】卯尾圭正会員

例会報告 第3335回 2024.8.22(木) アパホテル<小松ブランド> 会員数 46名・出席数 25名・欠席数 21名・出席率 54.35%



澤矢豊伸・元 良典・南井浩昌・後藤 充
杉本雅規・山崎輝芳・卯尾圭正

★メイクアップ届

- 8/8 8月定例理事会 澤矢・元・南井・齋藤・福島・山本省五・上出・高野・松多・山崎・山本有二
- 8/10 クラブインターアクト委員長会議 川本・上原
- 8/10 第1回インターアクト委員会 上原
- 8/17 第2回RLI委員会 中橋

★澤矢 豊伸会長 挨拶・報告

★ゲスト紹介 小松市長 宮橋 勝栄様・小松市総合政策部総合政策課 主査 八十山未帆様
サンコロナ小田株式会社 取締役 部長 小田宗一郎様

●第3336回例会
(2024.8.29) 卓話要旨

小松を明るく、にぎやかに 2040年ビジョン



宮橋 勝栄 様

小松市長

人口減少や高齢化による利用者の減少、路線バス等の運転手不足など、市民生活にとって重要なインフラである公共交通を取り巻く環境は厳しさを増しています。

市では、路線バスの運行効率化のほか、自動運転バスやライドシェアなどの新技術・新サービスを活用して、多様な交通モードの組み合わせによる持続可能な公共交通体系を構築し、「誰もが、行きたいときに、行きたいところへ行くことのできる社会の実現」を目指しています。

市制100周年を迎える2040年の目指すべきまちの姿を描いた「2040年ビジョン」の実現に向けて、「小松を明るく、にぎやかに」を合言葉に、未来志向のまちづくりに挑戦していきます。

かつて「裏日本」と表現された日本海側の地域には、美しい原風景や独自の文化など多くの魅力的な資源が残っており、時代の移り変わりとともに再認識されています。「裏」という言葉には知る人ぞ知るといふ魅力があります。

新たな意味を持つ「ウラ日本」として地域を見つめ直し、ともに本市の強みを最大限に活かして、好循環でまちを大きく成長させていきましょう。

【紹介者】東 昭裕会員

例会報告

第3336回 2024.8.29(木) アパホテル<小松グランド>
会員数 46名・出席数 35名・欠席数 11名・出席率 76.09%

★メークアップ届

8/28 小山ガバナー年度 地区組織運営委員会 大畑・山本有二

ニコニコBOX

澤矢豊伸・元 良典・南井浩昌・後藤 充
中田一於・徳田八十吉・小田外喜夫・東 昭裕

2023～24年度育英金 小松市教育委員会へ寄贈

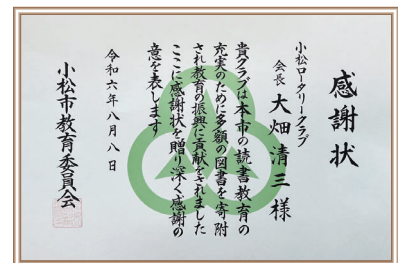
8月8日(木) 小松市役所

大畑清三 直前会長、中橋勝美 前ガバナー補佐、齋藤典子 前幹事が小松市役所を訪問し、前年度に会員より募った育英金23万円を山本民夫教育長に寄贈しました。



図書購入費
市教委に寄付
小松RC、23万円
小松ロータリークラブ
(RC)の大畑清三直前会
長は8日、小松市役所を訪
れ、市教委に図書購入費23
万円を寄付した。
2014年度から青少年
育成事業の一環で寄付を続
けている。市内の小学校22
校と義務教育学校1校に1
万円ずつ贈られる。山本民
夫教育長が大畑氏に感謝状
を手渡した。齋藤典子前幹
事、中橋勝美前理事が同行
した。

北國新聞朝刊(令和6年8月9日付)



8月誕生祝い

18日 土定 靖之 23日 福島 徹
29日 元 良典

ニコニコBOXの年間達成目標 2,000,000円
ニコニコBOX 8月末の累計金額 387,333円